

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 令和元年9月10日（火）

午後1時09分 開会

午後1時45分 閉会

○ 場 所 第3常任委員会室

○ 出席委員（9名）

委員長	知名 康 司
委員	平安座 武 志
委員	真喜志 晃 一
委員	上 里 広 幸
委員	玉 城 健 一 郎

副委員長	桃 原 功
委員	石 川 慶
委員	桃 原 朗
委員	栄 田 直 樹

議 長	上 地 安 之
-----	---------

○ 欠席委員（1名）

委員	宮 城 克
----	-------

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（1名）

議事担当 主 査	大 城 拓 也
-------------	---------

○ 協議案件

意見書・抗議決議の文案及び直接要請行動について

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

令和元年9月10日（火）

○知名康司 委員長 ただいまから基地関係特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午後1時09分）

【協議事項】

意見書・抗議決議の文案及び直接要請行動について

- 知名康司 委員長 前は文案調整のため会派持ち帰りとなったが、その協議結果を確認したい。
- 石川慶 委員 協議した結果、原案は本文が長く2ページにわたっており、もう少し要点を絞ったほうがよいと考える。例えば、怒りを禁じ得ないという表現が2回繰り返されている箇所があること。また、空からは落下物、地下からは汚染物質というくだりは、抗議決議・意見書の文案としてはそぐわないと考える。そこで、文案について修正案を提示させていただきたい。
- 知名康司 委員長 原案に対して修正案が提示されたが、各会派の意見を伺いたい。
- 桃原朗 委員 2ページにまたがるのは少々長すぎると感じる。修正案でよいと考える。
- 真喜志晃一 委員 修正案でよいと考える。
- 栄田直樹 委員 修正案でよいと考える。
- 玉城健一郎 委員 修正案の文案では、普天間飛行場を抱える当事者である宜野湾市の特色が出ておらず、宜野湾市議会と記載がなければどこが提出した抗議決議・意見書なのかわからない。もっと本市の状況やこれまでの事故について記載すべきではないか。
- 石川慶 委員 原案のようにこれまでの事故等について記載すると本文が冗長になり、今回の事故について論点がはっきりしない。
- 玉城健一郎 委員 市長が9月6日に提出した抗議要請文を見ると、普天間飛行場を抱える現状等にも触れられている。少なくともこれまでの事故については記載すべきではないか。
- 平安座武志 委員 10年以上前の沖縄国際大学の事故まで記載してしまうと、今後全ての事故について記載しなくてはいけなくなり、それもいかなものかと考える。
- 真喜志晃一 委員 公明党会派としては、文案については原案・修正案のいずれでもよいが、早期の意見書・抗議決議の提出、抗議が望ましく、本日で大方の文案を

とりまとめたいと考えている。

- 柴田直樹 委員 これまでの事故についてだが、普天間第二小学校の窓枠落下事故については、今回の事故と類似していることから、それについては記載してもよいのではないか。
- 石川慶 委員 普天間第二小学校については直近の事故ということであり、記載してもよいと考える。
- 桃原朗 委員 今年の6月4日の浦添市立浦西中学校、その前の普天間第二小学校の落下物事故を含めてはどうか。
- 玉城健一郎 委員 緑ヶ丘保育園の事件は普天間第二小学校の事故と同時期であり、これも入れるべきではないか。
- 真喜志晃一 委員 繰り返すが公明党会派としては、原案、修正案のいずれにしても早期の本会議提出を希望しており、皆で一致できる妥協点を本日で探っていきたい。
- 知名康司 委員長 普天間第二小学校の落下物事故を追加で記載する案についてお諮りしたい。
- 玉城健一郎 委員 普天間第二小学校を追加する案に同意する。
- 知名康司 委員長 普天間第二小学校の窓枠落下事故について追加することで文案を修正することでよいか。

(「異議なし」という者あり)

- 知名康司 委員長 本文については、さよう決定することにする。続いて宛先について協議いたしたい。事務局より説明をお願いしたい。
- 事務局 抗議決議に関しては、駐日米国大使、第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官、在沖米国総領事、そして先日副委員長から話があった普天間航空基地司令官を宛先候補として挙げている。意見書に関しては、内閣総理大臣、防衛大臣、外務大臣、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長を宛先の候補として挙げており、これは前回の浦添市立浦西中学校の際の送付先と同様となっている。
- 知名康司 委員長 宛先に関してはただいまの案で異議ないか。

(「異議なし」という者あり)

- 知名康司 委員長 宛先に関してはさよう決定する。次に、本会議への提出日についての意見をいただきたい。真喜志晃一委員からは、早期の提出を望む声もあったため、次の本会議開催日である9月18日に提出したいと考えるが、いかがか。

(「異議なし」という者あり)

- 知名康司 委員長 本会議提出については9月18日とする。次に、直接要請行動を行うか否かについてお諮りしたい。

- 桃原功 委員 意見書及び抗議決議に関しては、県内在の機関に対しては直接要請行動でお願いしたいと考えている。県外在の機関については郵送ということでどうか。
- 知名康司 委員長 桃原功委員の意見のとおり県内在の機関に対し直接要請行動を行うことに異議ないか。

(「異議なし」という者あり)

- 知名康司 委員長 県内在の機関に対し直接要請行動を行い、残りは郵送にて対応とする。なお、直接要請行動の日程についてお諮りしたい。今定例会が9月27日までとなっており、最終日に行くということではいかがか。
- 事務局 27日の最終日は、本会議が午前中までかかると思われることから動けるのは午後だけとなる。それだと回れるのも2カ所程度であることから、ほかの日も設定するかどうか検討いただきたい。
- 石川慶 委員 27日の午後に行けるところだけ要請行動を行い、それ以外は郵送対応としてはどうか。
- 桃原功 委員 直接要請行動の相手先について、最近米軍側にはこれまで要請行動を打診するも断られていることから今回も行けるかどうかは不明であることから、沖縄防衛局、外務省沖縄担当大使、在沖米国総領事の3カ所を27日午後回るというのはどうか。
- 事務局 3カ所となると午後だけでは日程的に厳しい。
- 玉城健一郎 委員 那覇の外務省沖縄担当大使ではなく、第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官を入れた3カ所にしてはどうか。要請の優先度として高いのは米軍側であり、次に沖縄防衛局、在沖米国総領事、外務省沖縄担当大使の順になるかと思われる。その順序の上で可能な日程を組んではどうか。相手方との調整含めて正副委員長へ一任ということによいと考えている。
- 知名康司 委員長 ただいま提言のあった玉城健一郎委員の案を進めることに異議ないか。

(「異議なし」という者あり)

- 事務局 本日絆輝クラブからいただいた修正案について、細かい字句等の修正がある場合の対応について御意見を伺いたい。
- 玉城健一郎 委員 細かい字句修正等であれば、正副委員長及び事務局に一任でよいのではないか。
- 知名康司 委員長 字句等の修正についてただいまの玉城健一郎委員の案を進めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」という者あり)

- 知名康司 委員長 字句修正等については、正副委員長及び事務局で調整を行うこ

ととする。次に直接要請行動のメンバーについてだが、前回同様に議長及び基地関係特別委員会委員で行いたいと考えているが、いかがか。

(「異議なし」という者あり)

○知名康司 委員長 議長及び基地関係特別委員会委員で要請を行うこととする。

【協議結果】

意見書・決議文を修正の上 9 月 18 日の本会議へ提出する。宛先については、抗議決議が駐日米国大使、第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官、在沖米国総領事、普天間飛行場司令官とし、意見書が内閣総理大臣、防衛大臣、外務大臣、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長とする。直接要請行動は、上記のうち県内在の機関へ調整を行うこととし、残りは郵送にて対応する。要請行動は 9 月 27 日午後に行うこととし、議長・基地関係特別委員会委員にて要請を行う。

○知名康司 委員長 以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻 (午後 1 時 45 分)